

地球温暖化対策実施状況報告書

2019年 7月 25日

（報告先）
横浜市長

住所 横浜市港南区丸山台1-6-3

氏名 湘南交通株式会社
代表取締役 太田 宏

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	湘南交通株式会社 代表取締役 太田 宏					
事業者の主たる 事業所の所在地	横浜市港南区丸山台1-6-3					
主たる事業の業種	大分類	H 運輸業、郵便業				
	中分類	43 道路旅客運送業				
該当する 事業者の要件	<input type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者				
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者				
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）				
	原油換算エネルギー使用量		kl	自動車の台数	110	台

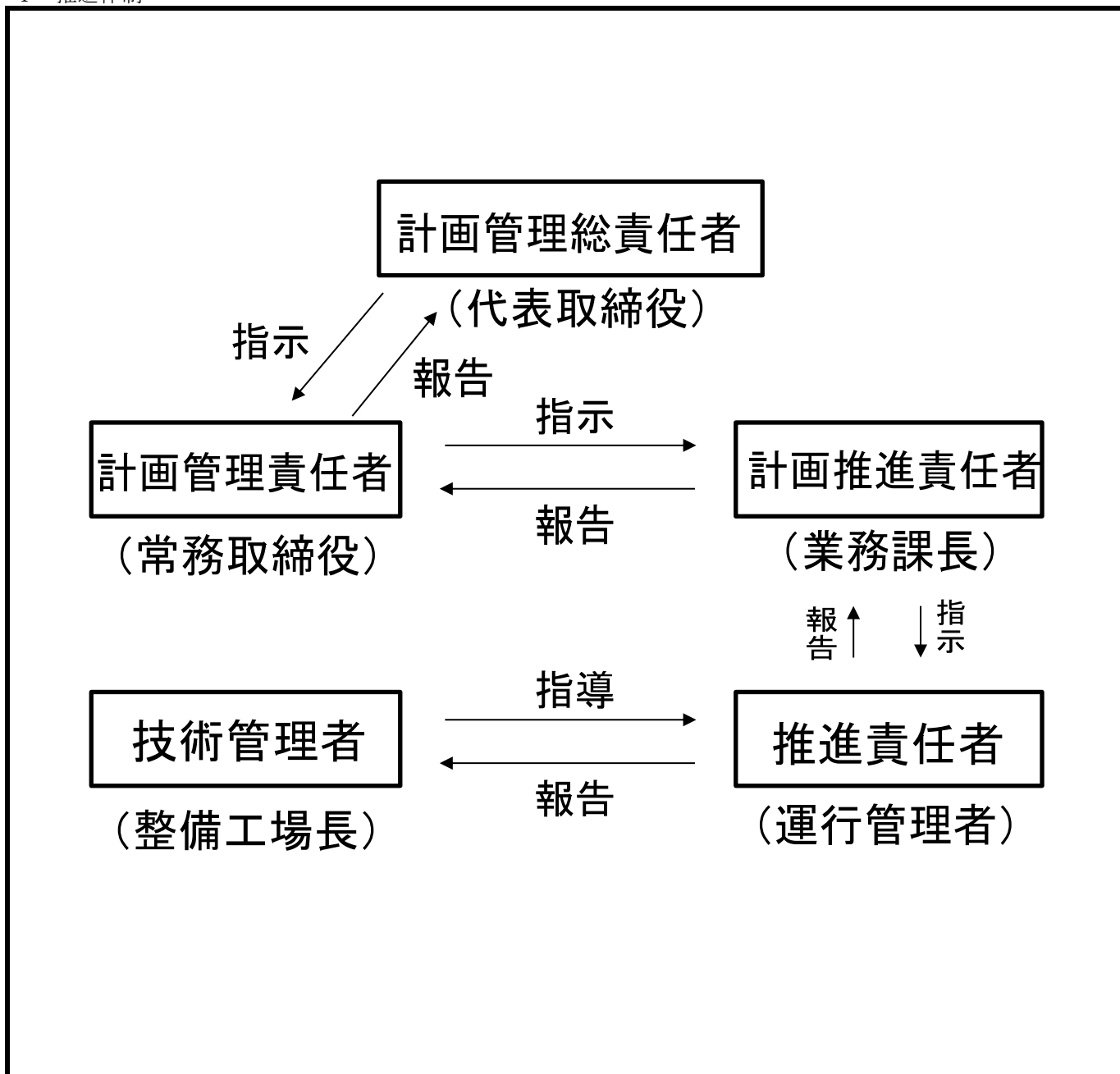
2 計画期間及び実施年度

計画期間	2016年度～	2018年度	実施年度	2018年度
------	---------	--------	------	--------

3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

適切な車両の維持管理及び、エコドライブの推進、低燃費車量の導入を行う

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	湘南交通株式会社 港南営業所
	所在地	横浜市港南区丸山台1-6-3
	閲覧可能時間	AM9:00~PM4:00
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 （年度）	基準排出量		t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /	
	調整後		t-CO ₂			目標原単位		t-CO ₂ /	
目標年度 （年度）	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%		削減率	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方									
事業者全体としての目標等									
第一年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
第二年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
第三年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
計画期間全体の排出状況に関する説明									

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	4,430	t-CO ₂				基準原単位	0.54	t-CO ₂ /	千km
	調整後	4,430	t-CO ₂				目標原単位	0.53	t-CO ₂ /	千km
目標年度 (2018年度)	目標排出量	4,430	t-CO ₂	削減率	0.0	%	削減率	1.9	%	
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップの推進 ・低燃費車両の導入 									
事業者全体としての 目標等										
第一年度 (2016年度)	排出量	4,218	t-CO ₂	削減率	4.8	%	排出原単位	0.53	t-CO ₂ /	千km
	調整後	4,218	t-CO ₂	削減率	4.8	%		削減率	1.9	%
目標等の達成状況 及び説明	<ul style="list-style-type: none"> ・走行キロの減少に伴い、排出量が削減された ・低燃費車両の導入の推進 									
第二年度 (2017年度)	排出量	4,085	t-CO ₂	削減率	7.8	%	排出原単位	0.54	t-CO ₂ /	千km
	調整後	4,085	t-CO ₂	削減率	7.8	%		削減率	0.0	%
目標等の達成状況 及び説明	<ul style="list-style-type: none"> ・走行キロの減少に伴い、排出量が削減された ・低燃費車両の導入の推進 									
第三年度 (2018年度)	排出量	3,859	t-CO ₂	削減率	12.9	%	排出原単位	0.53	t-CO ₂ /	千km
	調整後	3,859	t-CO ₂	削減率	12.9	%		削減率	1.9	%
目標等の達成状況 及び説明	<ul style="list-style-type: none"> ・走行キロの減少に伴い、排出量が削減された ・低燃費車両の導入の推進 									
計画期間全体の排出 状況に関する説明	<ul style="list-style-type: none"> ・走行キロの変化により、減少 									

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数 (所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数 (所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数 (所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数 (所)	排出量の 合計(t-CO ₂)
3,000k l 以上								
1,500k l 以上 3,000k l 未満								
500k l 以上 1,500k l 未満								
500k l 未満								
合計								

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数 (台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数 (台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数 (台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数 (台)	排出量の 合計(t-CO ₂)
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車	110	4,322	110	3,608	110	3,608	110	3,350
合計	110	4,322	110	3,608	110	3,608	110	3,350
低公害かつ低燃費な車の 導入割合 (%)	0.0	%	0.0	%	0.7	%	0.7	%

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度								
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況			
第1号及び第2号該当事業者	1 推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	2 主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	3 機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	4 照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	5 エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	6 各種図面の整備	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	7 外気導入量の適正管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	8 フィルター等の清掃	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	9 ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	10 変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	11 室内温度の適正管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	12 地下駐車場の換気管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	13 照明設備の高効率化	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	14 事務所機器の待機電力管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	15 機器性能管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	16 冷凍機の冷水出口温度管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	17 燃焼設備の空気比管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	18 排出ガス温度の管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	19 蒸気配管のバルブ等の保温	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	20 工業炉表面の断熱強化	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	21 コンプレッサの吐出圧の適正化	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	22 コンプレッサの吸気管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度								
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況			
第3号該当事業者	23 推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度	
	24 自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	—	0/142	2017年度	事業所内では、不必要な移動を控える	実施中	—	0/138	2018年度	マニュアルを改定中のため延期	実施中	—	0/137	2019年度	マニュアルを改定中のため延期	実施中	—	0/137	2019年度	マニュアルを改定中のため延期
	25 エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	—	142/142	年度		実施済	—	138/138	年度		実施済	—	137/137	年度		実施済	—	137/137	年度	
	26 エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	0/1	—	2017年度	急加減速等の確認をデジタルコ等で管理する	実施中	0/1	—	2018年度	デジタルコへの切替途中のため延期	実施中	0/1	—	2019年度	デジタルコへの切替途中のため延期	実施中	0/1	—	2019年度	デジタルコへの切替途中のため延期
	27 自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	0/1	—	2017年度	整備上の点検強化	実施中	0/1	—	2018年度	整備士の育成途上にあるため延期	実施中	0/1	—	2019年度	整備士の育成途上にあるため延期	実施中	0/1	—	2019年度	整備士の育成途上にあるため延期

10 目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況

- （注意事項） ・ 対策の効果が重複して計上されない様にご注意ください。
・ 燃料・熱・電気等の使用量は、一年間での値に換算して記入してください。
・ 記載欄が不足する場合は、横浜市へご連絡ください。

連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	事業者総排出量 (t-CO2)				CO2排出量合計① (t-CO2)				CO2排出量合計② (t-CO2)				削減量合計 (t-CO2)	
				削減量合計 事業者総排出量													
				%													
				実施前				実施後				削減量 □(t-CO2)	投資金額				
				燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)						
				種別	使用量	単位		種別	使用量	単位							
															千円		
															千円		
															千円		
															千円		
															千円		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1		年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1					
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	<ul style="list-style-type: none"> ・節水 節電の呼びかけ ・社内照明のLED化及び人感センサーの導入 ・敷地内の緑化計画
計画期間内に実施する対策	<ul style="list-style-type: none"> ・給水施設での「節水」の掲示 ・電気スイッチ操作箇所に「節電」の掲示
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水を使用しない洗車方法の技術指導 ・再生可能な自動車部品の積極的な使用 ・交通公共機関への積極的な利用の呼びかけ、又は自転車通勤等の推進 ・近隣に対しての自然環境保護の一環として、敷地内の緑化計画の推進 ・適切なタクシーの利用についての呼びかけ（買い物等の利用の際、大型店舗でのまとめ買い等） ・社屋及び、各車両の適切な空調の推進（気密性・適正温度）
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水を使用しない洗車方法の技術指導 ・再生可能な自動車部品の積極的な使用 ・交通公共機関への積極的な利用の呼びかけ、又は自転車通勤等の推進 ・近隣に対しての自然環境保護の一環として、敷地内の緑化計画の推進 ・適切なタクシーの利用についての呼びかけ（買い物等の利用の際、大型店舗でのまとめ買い等） ・社屋及び、各車両の適切な空調の推進（気密性・適正温度）
第三年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水を使用しない洗車方法の技術指導 ・再生可能な自動車部品の積極的な使用 ・交通公共機関への積極的な利用の呼びかけ、又は自転車通勤等の推進 ・近隣に対しての自然環境保護の一環として、敷地内の緑化計画の推進 ・適切なタクシーの利用についての呼びかけ（買い物等の利用の際、大型店舗でのまとめ買い等） ・社屋及び、各車両の適切な空調の推進（気密性・適正温度）

14 実施状況等に対する自己評価

更に排出抑制する計画を推進して行きます